



炬火を掲げていざ謳う

No.44



我らの泉鳥取

2023年5月29日（月）

編集 泉鳥取高等学校閉校記念事業実行委員会

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

部活動列伝

栄光の器械体操部

— 府立高校でトップクラス —



本校の名物クラブといえば、陸上競技部、男女バレーボール部、男女バスケットボール部、器械体操部といったところが挙げられますが、今回は器械体操部を採り上げましょう。

器械体操部は昭和56(1981)年に高体連に加入後、昭和57(1982)年度から昭和60(1985)年度の高校総体において大阪府内公立高校でトップの成績を上げ、昭和59年60年度の二年連続で大阪府・上海市友好体操競技大会に参加しています。当時は部員数も50名を超えるような大所帯で、創立10周年記念事業ではダンス部と協力してパフォーマンスを行っています。その後も健闘を続け、平成の初期には府立高校大会の常連校として活動していました。



1期生卒業アルバム 器械体操部

平成7(2005)年には18期生の満田智久さんが府立高校体操競技大会自由の部で個人総合1位となりました。その時の賞状と演技写真は令和4(2022)年まで本校玄関に展示されていました。

しかしながら、平成18(2003)年度に保健体育科の高橋貴美子先生が転出されてからは、器械体操の指導ができる教職員がいなくなり、平成24(2012)年には休部、平成27(2015)年に部活動

としての歴史を閉じました。

満田さんは大学を卒業してIT関係に就職した後、両親の故郷である四国でミカン農家をされています。2022年6月、高橋先生とともに本校を訪問してくれ、玄関前に展示していた賞状・写真を持って帰られました。



器械体操部の廃部は「とても残念です。それに、顧問をしてくださっていた、濱本(泰治)先生が亡くなられたのもショックです。でもこの学校で、体操ができて、よかったと思っています」と語ってくれました。



↑ 18期満田さん賞状

↙ 在りし日の濱本先生

← 7期生卒業アルバムより

1994年上海市・大阪府友好体操競技大会